

No. 133 発行:山口市立小郡図書館 山口市小郡下郷609番地1  
TEL083-973-0098・FAX083-973-2442  
ホームページアドレス: <http://www.lib-yama.jp/> メールアドレス: [ogori@lib-yama.jp](mailto:ogori@lib-yama.jp)

## 今年も図書館はっけんツアーを開催しました



令和2年6月20日(土)図書館はっけんツアーを小郡図書館で行いました。小学1～3年生11名の参加がありました。

まず、図書館職員が分類番号の仕組みや本の探し方について説明しました。次に、職員が隊長、副隊長になり、図書館ツアーへ。

開架スペースのほかに、普段入ることのできないワークルームや閉架書庫などを探検しました。探検から戻った後は、分類番号を使った図書館ビンゴゲームをしました。最後に館長から修了証と参加賞が手渡されました。

参加した子どもたちは「本の番号を使って見つけるのはおもしろかった」「いろんな本があつて楽しかったです。だからいろいろな本を読みたいです。」「ふつうは行けない部屋に行けたのでよかったし、図書館ビンゴも楽しかったです。」などの感想を頂きました。



## ★☆☆☆☆ 新着情報 ☆☆☆☆☆

### ★一般図書

わたしが知らないスゴ本は、きっとあなたが読んでいる

神になった日本人

山地図本 九州・山口の登山ルートガイド 春編

いじめのことばから子どもの心を守るレッスン

認知症の人のイライラが消える接し方

からだを整う発酵おつまみ

今さら聞けない肥料の話きほんのき

ジュニアアスリートキッチン

日本の美しい言葉辞典

ダイ  
Dain

こまつ かずひこ  
小松 和彦  
にしにほんしんぶんしゃ  
西日本新聞社

ほった しゅうご  
堀田 秀吾  
うえ かずお  
植 賀寿夫

しんどう まいこ  
真藤 舞衣子

のうぶんきょう  
農文協//編

BS朝日「アスリート  
インフィニティ」//編

うめい みかこ  
梅内 美華子//監修

### ☆児童・ティーンズ

みんなでねんね

こどもたちはまっている

つかう?やめる?かんがえようプラスチック

さがす

8人のいとこ

ぼく ぶかつどう かいかく  
僕たちの部活動改革

めんどくさがりなきみのための文章教室

ほし ぐざくライミング  
星くざくライミング

なかがわ ひろたか // 文  
中川 ひろたか // 文

まるやま あやこ // 絵  
まるやま あやこ // 絵

あらい りょうじ  
荒井 良二 // 著  
あらい りょうじ  
荒井 良二 // 著

キム ウンジュ // ぶん  
キム ウンジュ // ぶん

ながくら ひろみ  
長倉 洋海 // 著  
ながくら ひろみ  
長倉 洋海 // 著

オルコット // 作  
オルコット // 作

かみや たく  
神谷 拓 // 著  
かみや たく  
神谷 拓 // 著

はやみね かおる // 著  
はやみね かおる // 著

かしざき あかね  
桧崎 茜 // 著  
かしざき あかね  
桧崎 茜 // 著

☆ここに掲載した資料は新着資料の一部です。  
新刊本コーナーもぜひご覧ください。

# 図書館員のおすすめ本

おすすめの本は、新刊の棚の脇に置いてあります。ご不明な時は職員へお尋ねください。

## わたしの1冊

「ゲッチョ先生の  
ナメクジ探検記」

もりぐち みつる  
盛口 満 // 著



みなさんは忍者養成学校を舞台にしたギャグ漫画『落第忍者乱太郎』尼子騷兵衛//著に登場する喜三太という生徒のキャラクターをご存じでしょうか？彼はナメクジが大好きで、名前を付け、壺で飼育しています。学友や先生はマイペースな彼とぬめぬめと気持ちの悪いナメクジたちに振り回され・・・という流れがいつものお約束です。

さて、この本はナメクジについて書かれた本ですが、リアル喜三太を地で行く女の子が登場します。著者が教壇に立っていた沖縄のフリースクールの生徒で、ナメクジと一緒に登校してきます。彼女と出会うまでは著者の嫌いな生物でしたが、感化され、どんどんナメクジの魅力にはまってゆくのでした。

それ以降沖縄を中心にフィールドワークしたナメクジの生物としての分類や生態などが著者のスケッチ画とともに紹介されています。また、自分のことを人見知りと呼ぶ著者ですが、この本ではナメクジを調査するのに地元の人から生物仲間、大学の教授まで様々な人が協力しています。この本を読んでいると、人との関わりが生物への探求心につながる面白さを発見できるような気がします。

## ティーンズおすすめ本

学校へ行けなかった私が  
「あの花」「こころ」を書くまで

岡田 麿里/著/T912 オマ

小学校高学年から続いた引きこもり。高校に進学後もその状態が続くなか、担任から読書感想文の課題を出される。すると、嫌でも今の自分と向き合うことになり…。脚本家である著者の半生を綴った自伝。

今月のテーマ  
「自分を書く」

僕は小説が書けない

中村 航、中田 永一/著/Tナコ

自身の出自と不幸体質から前向きになれない光太郎は、高校入学後、先輩の強引な勧誘を受け、文芸部に入部する。だが、文芸部は生徒会から目をつけられ、廃部を言い渡されてしまう。廃部撤回の条件は「価値のある」部誌を作ること。果たして光太郎は小説が書けるのか？

## えほんはいかが!



『うらしまたろう』

時田 史郎 // 再話 秋野 不矩 // 画 E アフ

「うらしまたろう」のお話は、みなさんご存じだと思います。「♪むかし むかし うらしまは〜」という歌を歌ったこともあるかもしれませんね。歌の中では「たすけたかめに つれられて」となっていますが、この絵本では、助けたのは小さな五色の亀で、海へ帰してやります。すると翌日、おとひめさまと大きな亀が、たろうを迎えにやってきます。

7月8月と暑い日が続きます。涼し気な色彩のこの絵本を読んで、たろうといっしょに亀宮城へ旅してみるのはいかがでしょうか。

## こどもクイズコーナー

『あたし、ピーカンちゃん』大森 裕子  
//作からの もんだいです。  
ピーカンちゃんが ふりおくん  
にあげたいものはなんでしょう。

- 1 あかいミニトマト      2 きゅうり  
3 なす                      4 かぼちゃ

前回のクイズの答えは、  
「②どろとわら」でした。



## 7月の行事予定表

- 5日(日) みんなのおはなし会 15:00~  
12日(日) 折り紙教室 15:00~  
17日(金) 赤ちゃんのためのおはなし会 11:00~  
26日(日) 4さい以上からのおはなし会 15:00~

## 7月の企画展示

★一般向け 玄関横:「日本一 世界一」  
AVブース横:「川」

★児童向け 「そら」

